

在宅介護の基盤整備と 介護者の利便性向上を

山下 律子 議員



【問】自宅で暮らすお年寄りを見守るために、シルバー交番を設置しては。

【福祉部長】高齢者の見守りや安否確認、緊急時の対応は、本町では地域包括支援センターが行う。

【問】きめ細かい見守りや相談にのるために、センター職員を増やす意向は。

【福祉部長】今後は人数を補充していく必要はあると考えている。

【問】所得税還付のための「障害者控除認定書」。介護者の利便性を考え、申請がなくても認定書を送ることはできないか。

【福祉部長】来年度から送付できるよう準備する。

住民に予算編成過程の 情報公開を

【問】役場と住民との協働は情報公開から。ホームページで予算編成過程を公開してはどうか。

【総務部長】なるべく早く各課の要求から査定までの予算編成過程を公開で

きるよう研究する。

【問】予算編成に住民の意見募集を行う意向は。

【総務部長】ただちに行うことは難しい。今後の課題とさせてほしい。

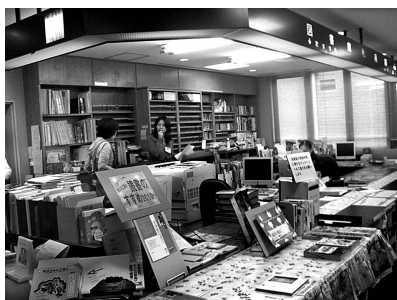
予防できる唯一のがん、 子宮頸がんをふせげ

【問】町内で子宮頸がんの予防ワクチン接種ができる医療機関は。

【健康部長】予約すれば接種可能な病院は2カ所。相談可能が3カ所ある。

【問】子どもたちの命を守るため、予防ワクチン接種の公費助成の検討を。

【健康部長】今後の動向をみて検討していきたい。



図書館受付

小中学生の読書力向上のための施策は

有元 洋剛 議員



【問】小中学生の読み書きの水準はどの程度か。

【教育長】全国平均水準である。

【問】読書力向上への学校教室外での取り組みは。

【教育部長】各学校ごとに読書感想文・食育レシピー・書道・俳句など応募し良い成績を上げている。

【問】22年度施政方針で「東郷町の緑と森づくり」について中学生から作文を募集する。学校の取り組みは。

【教育部長】個人で応募するよう指導している。

【問】2010国民読書年に町独自の行事の予定は。

【教育部長】特定した行事はない。図書館を中心に日常各種行事を行う。

【問】学校図書館の読書環境作りは。

【教育部長】学校ごとに生徒の発達に応じ、週1回読書指導、年2回読書週間を設け、積極的に取り組んでいる。

【問】「朝の10分間読書運動」は実施されているか。

【教育部長】東郷中学のみ。小学校では時間を工夫し、学期に1回30分の読書時間を設けている。

【問】「日本漢字能力検定」に取組み、「東郷の子どもは漢字に強い」と言われるように育てて欲しいがどうか。

【町長】漢字は日本人にとって原点。東郷の子どもは漢字に強いと言われるよう指導したい。

※このほか辞書引き学習の導入、朝の10分間読書会の継続について質問しました。



図書館へ行くこ